

## 【2015 年度 RFLJ プロジェクト未来 助成研究者の横顔 9 駒野淳先生】

第 9 弾は「基礎研究・臨床研究」（I 分野）よりご紹介致します。

- ◆国立病院機構 名古屋医療センター 総合診療部 臨床検査科
- ◆研究テーマ「成人T細胞白血病ウイルスを体内から除去する方法の開発」
- ◆助成金額 100 万円

### 1. 研究者になろうとしたきっかけ

自然の不思議さや生命の本質を理解したいと思ったのがきっかけです。

### 2. 助成研究の内容紹介

成人 T 細胞白血病ウイルス (HTLV-1) はヒトに感染すると生涯潜伏感染を持続し白血病 (ATL) や神経疾患 HAM の原因になります。

病期進行を阻止するためには生体から HTLV-1 を除去する必要があるが、

一度感染したウイルスを宿主から排除する技術は確立されていない。

本研究では、これを達成するための基盤技術の開発をするための研究を行います。

### 3. 2 の将来に繋がる結果予想

数十万人と推定される無症候 HTLV-1 キャリアの救済に主眼をおいた治療研究は乏しいうえ、HTLV-1 感染者は近年増加しつつあると報告されています。

本研究は無症候キャリアに希望を与え、社会的な要請に応えるものです。

さらに、本法は他の疾患に対する治療法にも応用することができるという点で、高い波及効果を持つ研究と癌が得られます。

### 4. 全国の RFLJ 関係者に一言

ヒトの健康にすこしでも役立てるように共に頑張りましょう。